

長岡京市議会議長

三木常照様

発議者 八木 浩 
石井啓子  大伴 墨 
小原明大  上村真造 
川口良江  小谷宗太郎 
西條利洋  白石多津子 
進藤裕之  住田初恵 
田村直義  富岡浩史 
富田達也  中小路貴司 
中村 歩  二階堂恵子 
広垣栄治  福島和人 
宮小路康文  山本法政 

決議の提出について

ロシアによるウクライナ軍事侵略に抗議する決議（案）を別紙のとおり提案
します。

(決議案 第1号)

ロシアによるウクライナ軍事侵略に抗議する決議(案)

ロシアによるウクライナ軍事侵略について、2月24日、ロシアはウクライナの首都キエフをはじめ各都市に軍事侵略を行った。このことは、明らかに、力による一方的な現状変更、すなわち、国連憲章に違反する行為であり、国際社会ひいては、我が国の平和と国際秩序の根幹を揺るがすもので断じて看過できない、安全を脅かす行為は到底認められない。

アジアを含む国際社会の根幹を揺るがしかねない、断じて容認できない深刻な暴挙である。

長岡京市議会は、いのち輝く長岡京市平和都市宣言の理念のもとに、世界の恒久平和の実現を願うものであり、ロシア軍による攻撃やウクライナの主権侵害は到底容認できない。厳重に抗議するとともに、ロシアは軍を即時に完全かつ無条件で撤退するよう、国際法に基づく誠意を持った対応を強く求める。

また、政府におかれては、関係各国及び国際社会との緊密な連携のもと、厳格かつ適切な対応を講じられるよう、強く求めます。

また、3月2日、ウクライナ国民の国外避難民が100万人を超え、数週間後には、1千万人を超える予測もあり、政府におかれてはウクライナ国民の避難民の国内受け入れを含め、避難民邦人の確実な保護や我が国への影響対策についても、万全を尽くしていただくよう要望する。

令和4年3月7日

京都府長岡京市議会